

第43回舞踊公演

東西名流舞踊鑑賞会

NIHONBUYO

令和7年10月18日(土)

第1部

午後1時開演(午後3時15分終演予定)

地歌

早舟
三代目山村若江振付

山村若

長唄

まかしよ

藤間豊宏

清元

吉野山
佐藤忠信

猿若清三郎
静御前

長唄

木賊刈

井上八千代

第2部

午後4時開演(午後6時30分終演予定)

一中節

都若衆万歳
吉村達雄作舞
みやこわか しゅまんざい
川口松太郎作詞 清元栄三郎作曲
西川鯉三郎作舞

吉村古ゆう

清元

築地明石町
つぎあかしちやう

西川鯉

長唄

安達ヶ原
二世杵屋勝三郎作曲
二世花柳壽楽振付

花柳寿楽
ワキ シテ
ツレ
藤間蘭黄
若柳吉優

地歌

融
とろろ

山村友五郎

演奏Ⅱ杵屋東成・杵屋勝禄連中／清元美寿太夫・清元菊輔連中／宇治はる社中／
菊原光治社中／菊央雄司
囃子Ⅱ藤舎呂浩連中



山村友五郎
(撮影:篠山紀信)



若柳吉優



藤間蘭黄
(撮影:篠山紀信)



花柳寿楽
(撮影:篠山紀信)



西川鯉



吉村古ゆう



井上八千代



尾上紫



猿若清三郎



藤間豊宏



山村若

予約開始

9月18日(木)午前10時～

※窓口での販売は翌日からとなります。

入場料金

(各部・税込)

7,000円(学生4,900円)

セット割引(第1部・第2部)13,000円

国立劇場チケットセンター

【電話】[午前10時～午後6時]

0570(07)9900/03(3230)3000

[一部IP電話等]

【インターネット】

国立劇場チケットセンター

検索



JAPAN
CULTURAL
EXPO 2.0

関西から
文化力
POWER OF
CULTURE

主催=独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁

国立文楽劇場(大阪)
National Bunraku Theatre, Osaka

Nihonbuyo (Traditional Japanese Dance) performance

▶October 18, 2025

ACA National Arts Festival Presents

Booking Opens from 10:00, September 18, 2025

Box Office 0570-07-9900 (10:00-18:00)

▶FREE English Synopsis available

https://ticket.ntj.jac.go.jp/top_e.htm

第43回舞踊公演

東西名流舞踊鑑賞会

NIHONBUYO

令和7年10月18日(土)

日本舞踊界の第一線で活躍する東西の舞踊家が一堂に会する10月恒例の舞踊公演です。

上方舞各流派の競演を柱の一つに、素踊り、座敷舞、歌舞伎舞踊、創作舞踊など、バラエティに富んだ名作の数々をご覧ください。芸術の秋、名手たちの至芸を心ゆくまでお楽しみください。

第1部 午後1時開演(午後3時15分終演予定)

地歌 早舟

祝祭的な気分にあふれた三味線組歌。次第に速さを増す舞は、演者の腕の見せ所です。二代目山村若が振付初演し、父の山村友五郎(三代目若)が六世宗家襲名披露で舞った宗家ゆかりの曲に、四代目山村若が挑みます。

長唄 まかしよ

歌舞伎の変化舞踊『月雪花名残文台』の一つで、本名題は『寒行雪姿見』。江戸の町で厄除けのお札を撒きながら門付けを行う願人坊主の風俗を、軽妙洒脱に描いています。藤間流勘右衛門派の藤間豊宏が素踊りで勤めます。

清元 吉野山

義太夫節『義経千本桜』の四段目『道行初音旅』を基にした作品。満開の桜の下、静御前とお供の佐藤忠信(実は源九郎狐)は、義経が隠れる吉野山へ向かいます。猿若流九世家元猿若清三郎と、昨年度芸術選奨文部科学大臣賞を受賞した尾上紫という華やかな顔合わせ。美しい道行にご期待ください。

長唄 木賊刈

前半は能『木賊』に取材し、秋の情趣あふれる山中で木賊を刈る老人が気品高く詠われます。後半は、昔話から若者に負けぬ心意気を見せます。京舞の重要無形文化財保持者(人間国宝)、井上流五世家元井上八千代が初役で勤める必見の舞台です。

第2部 午後4時開演(午後6時30分終演予定)

一中節 都若衆万歳

若衆と呼ばれた美少年が、万歳の芸を披露する祝儀曲です。詞章には人気役者の名が詠み込まれ、当時の流行を伝えています。吉村雄輝の作舞で、その薫陶を受けた吉村古ゆうが、中性的な魅力の漂う舞を披露します。

清元 築地明石町

黒の羽織姿で旧外国人居留地に佇む女性を描いた錦木清方の美人画を舞踊化した作品です。過ぎた時代を偲び、歳を重ねてふと感じる寂しさが綴られます。先代の晩年の代表作を、二代目西川鯉が踊ります。

長唄 安達ヶ原

能や歌舞伎で知られる奥州安達ヶ原の鬼女伝説を題材にした長唄の大曲です。鬼となった老女の業と悲哀が、素踊りならではの凝縮された表現で描かれます。二世花柳壽楽振付。その衣鉢を継ぐ花柳寿楽が、ワキに藤間蘭黄、ツレに若柳吉優を迎え、哀しくも恐ろしい物語の世界へと誘います。

地歌 融

光源氏のモデルの一人とされる源融が主人公です。能『融』の後半部分の詞章を移した本行物の大曲で、旅僧の夢の中に融の幻が現れます。山村流六世宗家山村友五郎が、自身の振付で、月明かりに浮かぶ風雅な貴公子を幻想的に舞います。

※出演者などの変更の場合はご了承ください。

予約開始 9月18日(木)午前10時～

国立劇場 チケットセンター

【電話】【午前10時～午後6時】

0570(07)9900/03(3230)3000【一部IP電話等】

【インターネット】 国立劇場チケットセンター



入場料金 7,000円(学生4,900円)
(各都・税込)

セット割引(第1部・第2部) 13,000円

※同時購入の場合のみ適用となります。

※障害者の方と介護者1名は2割引です(他の割引との併用不可)。

また、車椅子用スペースがございます。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。

※インターネットでも学生料金、障害者割引による申し込みが可能です。

窓口販売開始 9月19日(金)

チケット売場【午前10時～午後6時】

※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

プレイガイド 9月18日(木) 午前10時より

■チケットぴあ <https://t.pia.jp/> 【Pコード:531-366】

■ローソンチケット <https://l-tike.com/> 【Lコード:53780】

■e+(イープラス) <https://eplus.jp/>



創る、育てる、未来につなぐ
くろごちゃんファンド
TEL 03-3265-6719

大阪文化資源
魅力向上事業



国立文楽劇場
National Bunraku Theatre, Osaka

〒542-0073 大阪府中央区日本橋1丁目12番10号
06(6212)2531(代) <https://www.ntj.jac.go.jp/>

Osaka Metro・近鉄(日本橋)駅下車7号出口より東へ徒歩約1分

※駐車場がございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください。